

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 坂口建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営理念を明文化し、経営者は、会社のあるべき姿を従業員に説明し共有している								8	9									17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の規定とマニュアルがあり、法令遵守の重要性を、全従業員に向けて発信している。																	16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め、その重要性から、会議、朝礼を通じて公正性が事業継続に重要である点を全従業員に向け発信している。 ・仕入先等に対し、不当な値引き圧がないか、チェックしている。										10							16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当者として、代表取締役を、任命している。 ・自らの事業活動が、社会・環境に及ぼす正と不の影響を把握している。																		16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許、商標、著作権などの侵害排除について、規程を設けている。								8.2 8.3	9										
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・研修会を開催するなど、情報漏洩防止を徹底している。																		16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・顧客の声を大切に、双方向コミュニケーションに努めている。 ・取引先や行政機関など、ステークホルダーと連携した取り組みを進めている。 (行政機関主催セミナー、同業地域団体主催各種セミナー、講習会などに積極的に参加している) ・産廃処理を適切に行い、ステークホルダーとの対話・連携により、地域環境保全に努めている。																	16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		取引先の活動を関心を持ち、担当者と常々コミュニケーションをとり商材供給に問題が生じないように努めると共に、サブ業者の担当者ともコミュニケーションも図っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・「BCP」を策定し、地震や水害などの自然災害や事故などに備え、全従業員に初動行動を各自に役割分担を周知させている。										9		11		13.1			16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・後継予定者に対して、関連会社に就職させ、業界に関する諸問題に対して研鑽を積ませると共に、中小企業の経営面の問題に対しても育成、指導を行っている。									8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●		・原産地での労働環境や賃金、取引価格などが、公正であるかどうか、常に関心を持ち、配慮しながらフェアトレードジャパンに参加している企業の商品を意識しながら、社内カフェコーナーのコーヒー等を調達している。	1	2			5			8					12	13	14	15	16	17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 坂口建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																								
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進、福利厚生など、あらゆる面において性別や年齢、国籍などの性別がない体制、運営を徹底している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7							
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・全社員参加のもと、安全大会を毎年実施し、無事故無災害に向けての方策を共有している。 ・経営者、監督社員参加のもと、毎月安全会議を実施し、各現場における安全管理状況の報告・連絡・相談を行なっている。								8.8																	
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全従業員の公正な待遇を行なっている。					5.5			8.5		10.2 10.3															
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理徹底や業務効率化による労働時間の短縮を図っている。 ・有給休暇の計画的取得奨励を行なっている。								8.5 8.8		10.3															
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・各種講習会へは出張扱いとし、賃金に反映させ、講習費用は会社負担で外部研修の受講や各種資格の取得を積極的に支援している。 ・資格取得における賃金への反映を行っている。						4	5.5		8	9															
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎週の朝礼時に交通事故への注意喚起、健康管理への指導を行なっている。 ・会社負担による健康診断、インフルエンザ予防接種を行なっている。									8										17						
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進、昇格等に人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。 ・性別の違いによる現場環境の整備に取り組んでいる。							4.4	5.1 5.5		8.5		10.2 10.3							16.7						
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・会議室の窓明け、対面距離の確保の徹底などを行なっている。 ・取引先の商談・確認等をメールを活用している。 ・各従業員の体調管理をより厳重に行なうと共に体調不良者に対し不調申し易い職場環境の整備を行なう。(アルコールチェックの際、体調状況聞き取り慣例化・オンライン器具の活用)・【予定】社員全員参加による、グループラインを構築し、オンライン化にする事で面談機会を軽減する。R5年6月までに構築目標。											3		8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●															8	9.1		11	12								
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。	●																3	4						8	9			12

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 坂口建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・建設リサイクル法に準拠した環境汚染予防の徹底を行なっている。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1							
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを活用し、R3年度数値、熱量834.959、CO2量57.007を基準として、毎月管理を行いエネルギー削減を行っている。 ・作業機械の点検整備に努め、事前故障を防止し、燃費良化に努めている。							7.3						13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・作業効率化を進め、CO2排出量を把握して、削減に努めている。 ・作業機械の点検整備に努め、事前故障を防止し、燃費良化に努めている。 (事務用品購入には、通販利用、使用済み用紙の裏面利用等再利用を行っている。)		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4		13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・自社活動が環境に悪影響を及ぼさないよう、各現場の清掃・整理整頓を徹底し環境負荷に注意し、産廃物は、適切に分別、法令に基づき適切に処理し環境保全配慮した活動を行なっている。					6.6										14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」や「汚染水等の適切な処理」を実施している。 ・事業所内設備に節水器具を使用している。		2.4				6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙利用を推進している。													9.4		12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2			6.4										12.3		14	15		17
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・事業所の緑化、植栽に取り組んでいる。												11.6 11.7			13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5				13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・現場ごとに、ごみ箱を設置して、プラスチックごみの削減と分別の徹底を行っている。 ・河川工事における汚濁防止を徹底している。														12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2			13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13								17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 坂口建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・提供するサービスの質を確保するため、顧客の意見を聞き、関係者で共有し、活用している。			3.9						9			12.4										
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・住宅等の設計において、ユニバーサルデザインを考慮している。事務所内(会議室)床をクッション材で覆い、高齢者、妊婦等の安全に考慮した。									9.1	10	11.7									17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・住宅における木材について、地元産材の利用促進を積極的に行っている。			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●									7					12.2	13.1			15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●																							
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●																							
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域自治体との防災協定を締結し、災害復旧活動を行なっている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・事業所において、地域のハザードマップを掲示している。				4								11.5		13.1					16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●																							
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●																							
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4						8.6		10.2									17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4						8.5 8.6											17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●					4.3 4.4 4.5						8.6		10.2		12	13	14	15				17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。